

清純だったはずのマシユは



ふたなりの誘惑に**墮**ちる

第3話

R-18
Adult Only

前話までのあらすじ

精錬潔癖・真面目・男嫌いとしつこく三拍子そろったマシュ。
日ごろから「男はエッチなことばかり考えている汚らしい生き物」という負の偏見を持っており、性的なことに厳しく、先輩にもきつくあたっていた。

ある時マシュは敵に些細な攻撃を受け、その影響で股間に男性器が生えてしまった。

自身があれだけ嫌っていたはずの「男性の象徴」が自らの体に生えたことに驚きとショックを隠せないマシュ。

股間の異物が発する激しい情欲に何とか抗おうとするも、全く未知の強烈な男の性欲によって、女性の体に思わず反応してしまう。ついには男性器の発する強すぎる興奮と刺激に抵抗しきれず、射精の快感を知ってしまった。

忌み嫌っていたはずの男性の性欲と快楽を、その身をもって思い知るという屈辱。慣れない快感と興奮のあまりなかなか寝付けなくなったマシュは、ダヴィンチから特殊な睡眠薬を処方された。しかしマシュの真面目な性格が邪魔をし、男性器については誰にも相談できず、強すぎる性欲を自らの理性で強引に抑え込み、薬で眠る日々を過ごすことになった。

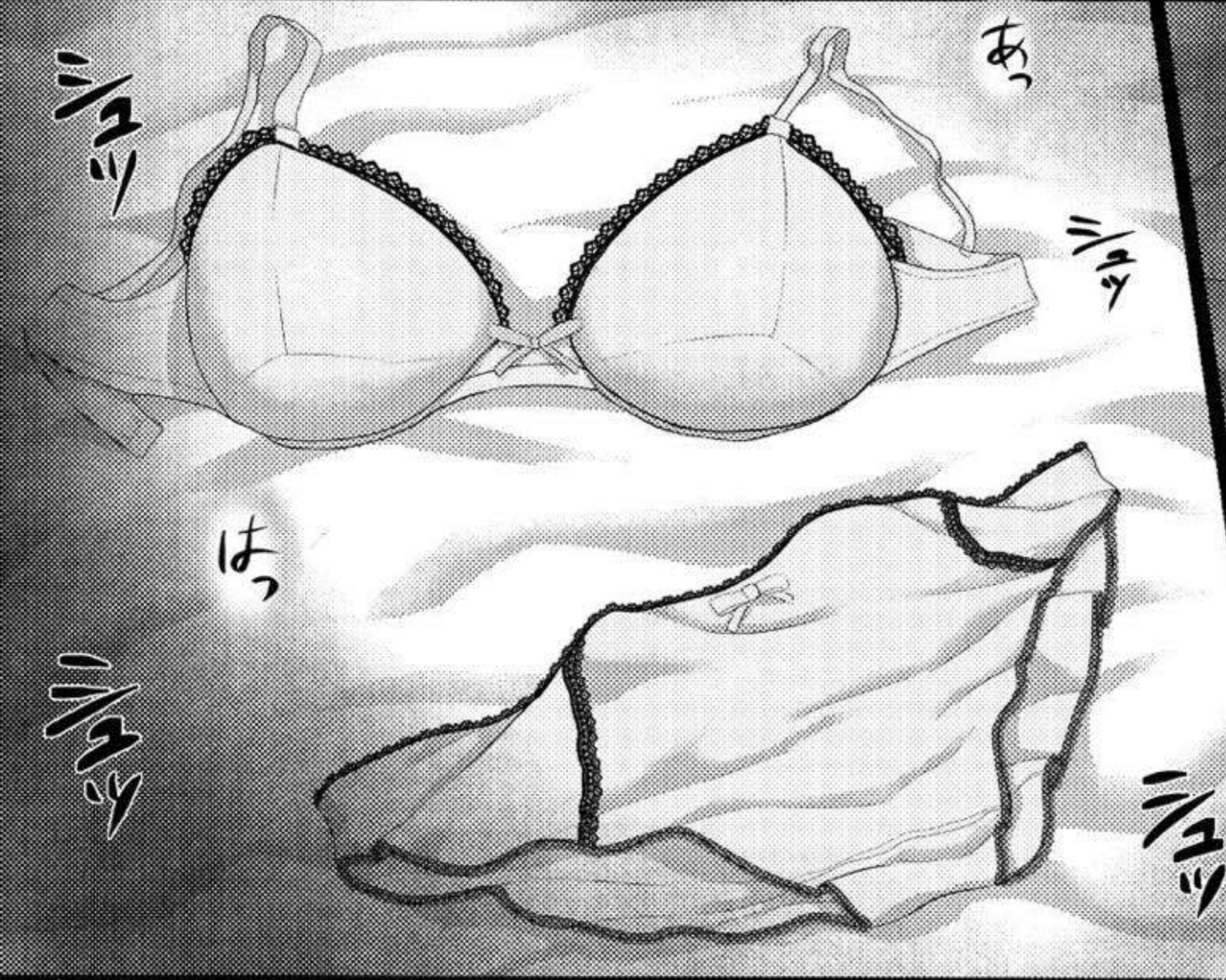
薬をもらった帰り、先輩と頼光が情事に及ぶ様子を目撃してしまった。快楽を貪る二人と対照的に、誰にも相談できずに強い劣情を我慢するしかない自身の惨めさにマシュは悔しさを滲ませる。

男性の性欲を我慢し、時に我慢しきれず射精してしまう日々を繰り返すうち、マシュは女性サーヴァントの肉体に激しく興奮してしまう。そして自身の中の"男の性欲"が、もはや制御しきれないほどに膨れ上がってしまったことを自覚する。

このままでは仲間を襲いかねないと危機感を感じたマシュは、男性器の発する汚らしい性欲を徹底的に鎮める必要があると悟った。

そしてマシュは覚悟を決め、男性器に手を伸ばした。さらなる深みにはまり、墮落していくとも知らず…

清純だったはずのマシユは
ふたなりの誘惑に墮ちる





はあ

はあ

ムワ

ムワ

はっ

はあ

ムワ

はあ

ムワ

ムワ

ムワ

はっ

ムワ

ムワ



これだけ出したのにまだまだ射精できそう...

小さくなるどころかもっと大きくなってる気がする...



全然収まらない...
抜けば抜くほどエッチな気分になってきます...

びびり...



はあ

はあ

わ



本で抜くのも飽きちゃいました

キラ...

本でのオナニーじゃなくても
もし本物のセックスだったら...



生身の女性とのセックスは
きつとすごく気持ちいいんでしょね...

こんな近くにエッチな
格好した皆さんが
あふれているのに...
こんなの辛すぎる...

ああ...エッチしたい...

セクシーな...うん...
ど...ドスケベな体の
サーヴァントと...

モヤ

セックス...してみたい...!

モヤ

モヤ



そーいえは…

!!



ス



今日はもう服着て
お薬飲んで休もう…

…ッ!ダメ!
ダメですそんなこと…



今もそのまま女子の
下着つけてる…

女の子の一番大切なところ…
おまんこを常に覆ってる…
シヨーツ…

パ…
パンティ…

ただの下着なのに
そう思うだけで
いやらしく見えてくる…

男の子がパンツ見えたら喜ぶのは
こういう気持ちなんですかね…



本当はすごくエッチなんじゃ…

自分の体って…

世キ



私の体…おちんちん以外は全部女の子のものだし…

世キ

世キ

世キ

トクン

鏡に映る私の女らしい体…

すこくいやらしい…
ど…ドスケベ…

女の子のいやらしい体に反応して
どンドン興奮しちゃう…
エッチな気持ちになっちゃいます…

先走り汁が溢れすぎて
パンツに染み込みきれなく
なってきちゃった…

もうおちんちんが切ない…
切ないですよお…!

したい…
女の子とエッチ…
セックス…
おまんこしたい…!

したい…

したい…

おまんこ
したい…!

あつ…エッチなことを
妄想したら一気に
こみあげて…

もっ…

はあ

はっ

はっ

はっ

はっ…はっ…

はっ…はっ…





でもやっぱり本物の女体を試したい

ヒキ

ヒキ

ヒキ

ここにはエッチな恰好の女の子がいっぱいいるからこのままじゃきつと我慢できない

ヒキ

はっ

はっ

はっ

はっ

ヒキ

女の子の体...女の子の匂い...味...おっぱいもお尻もあそこも...触ってみたい...

ヒキ

ヒキ

ヒキ

エッチしたい...生の女の子と...エッチしたい...!



はっ!!!

ヒキ

...っ!!
また...っ

い、いけない!

だんだんエッチな気持ちに負けてきてる!

気をしっかり持たなきゃ...!



第一どうやって仲間とエッチするっていうんですか

カコッ

私が押し倒せるような弱い人たちじゃないのに

変なこと考えるのはもうやめて

ス...

ダヴィンチちゃんのお薬飲んで寝よう

あ…

そっついえば…

大事なことから繰り返すけど
必ず冷たい飲み物で飲むんだよ！

あつたかい飲み物に混ぜると
効き目が強く表れて
しばらく絶対起きられなくなるからな

強烈な媚薬効果も表れてくるから
くれぐれも注意してくれたまえ！

キュン♡

こ…この薬…
使えるかも…

いや、それ用途としか考えられない
都合のいい薬にしか思えない

サーヴァントにも使えるって…

この薬さえあれば…

みんなと…
きつとエッチできる…！



いいやちよつと待って！
1ページ前で我に返った
ばっかりじゃないですか！

意志が弱すぎる私！



大切な仲間相手に
そんな下劣なこと考えて…！

どんどん性欲に
抗えなくなつて
悪化してきてる…！

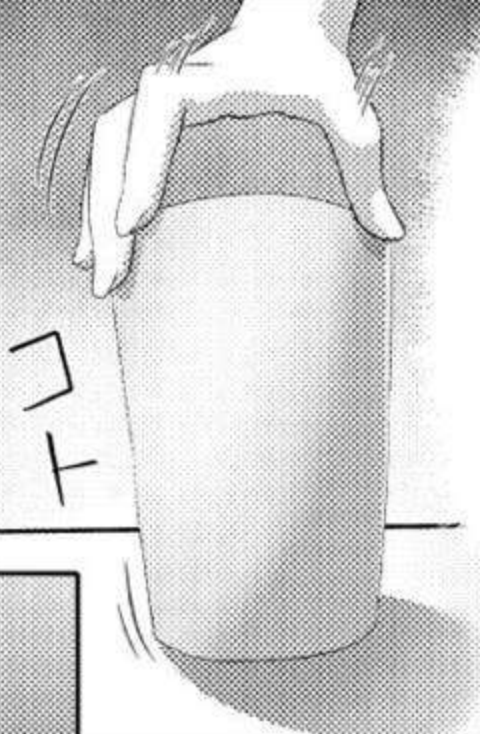
私は女として…

女性の尊厳を踏みにじる
レイプなんていう男性の
愚行は絶対に許せない



おちんちんが生えたくらいで
低俗な男の汚らしい性欲に
飲み込まれちゃダメ！

さっさと寝ましょう！



気をしっかりもって！

翌日



はあ…はあ…



はあ

はあ

ス...



キキ

はあ

キキ

はあ

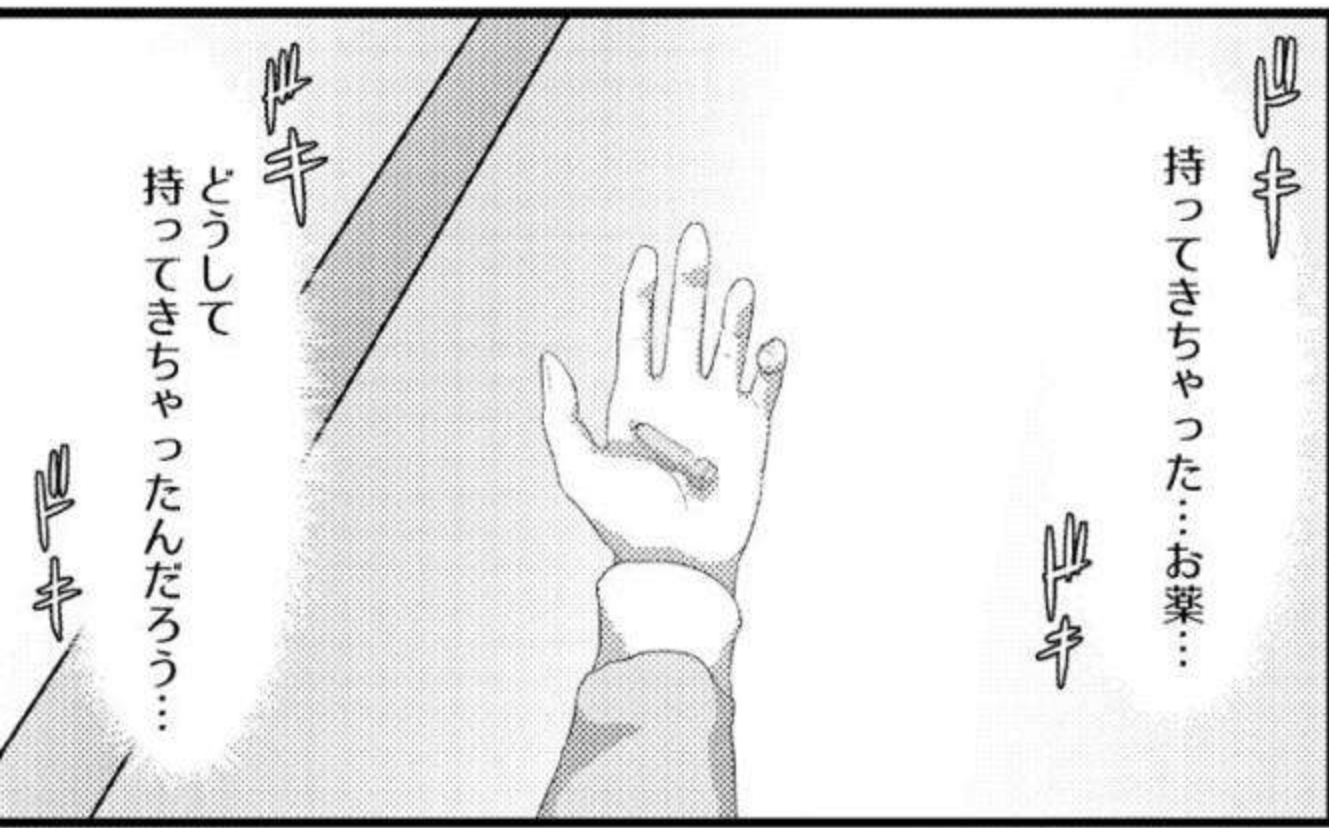
キキ

スッ

スッ

コッ

コッ



キキ

持ってきちゃった...お薬...

キキ

キキ

どうして
持ってきちゃったんだろう...

キキ



いいやあくまで自分用だし

女の私が同じ女の子を眠らせて
レイフしようとか...そんなんじゃないですし

大切な仲間を使うなんてそんな邪なこと...
絶対考えちゃダメなんですから

...あれ?

キキ



持ってるだけで...
何かに期待しちやって
ドキドキする...

ムン

ムン

意識しないようにしてるのに
どうしてもおちんちんに
気が向いちゃう...

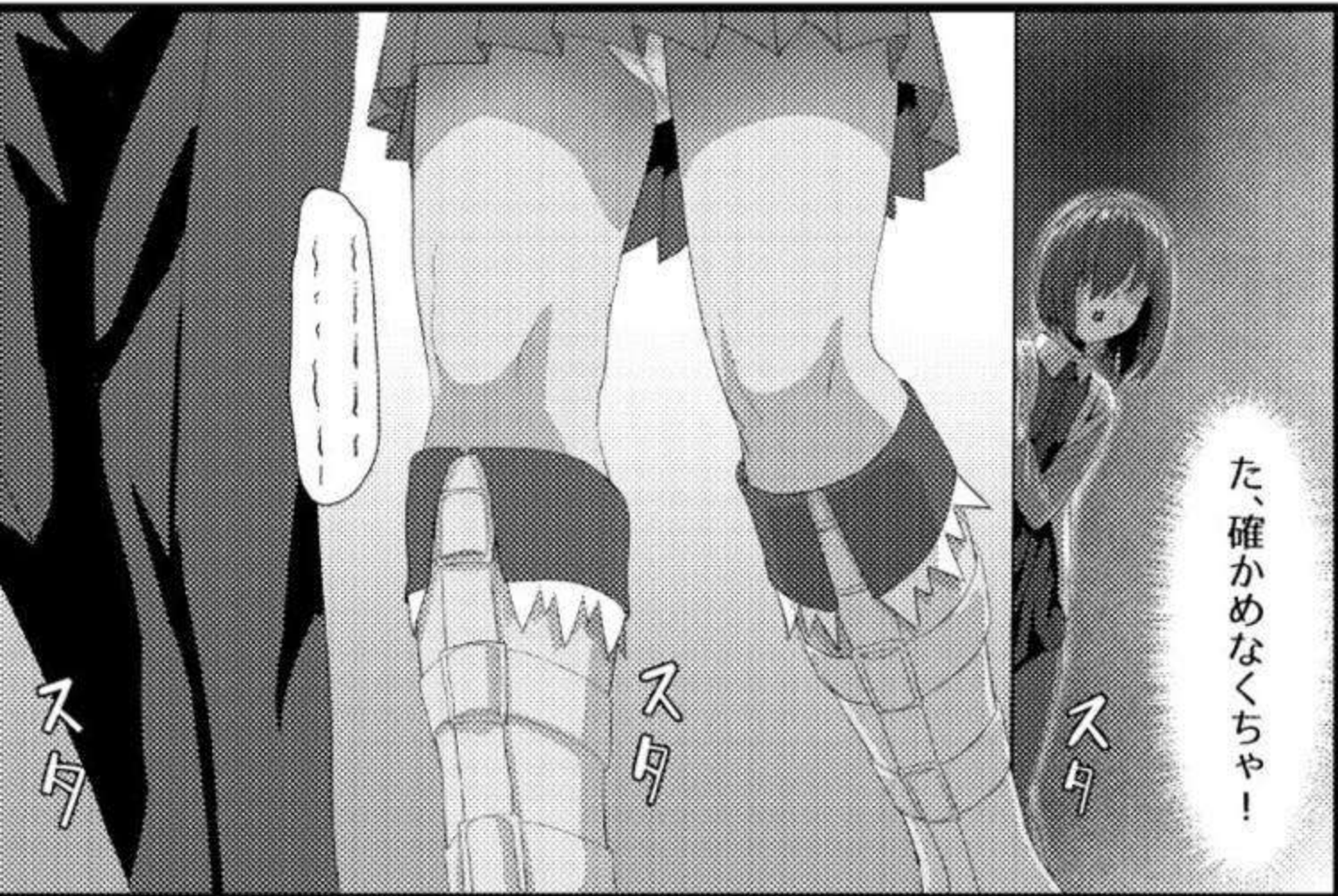
モジ

モジ



二人でどこへ……

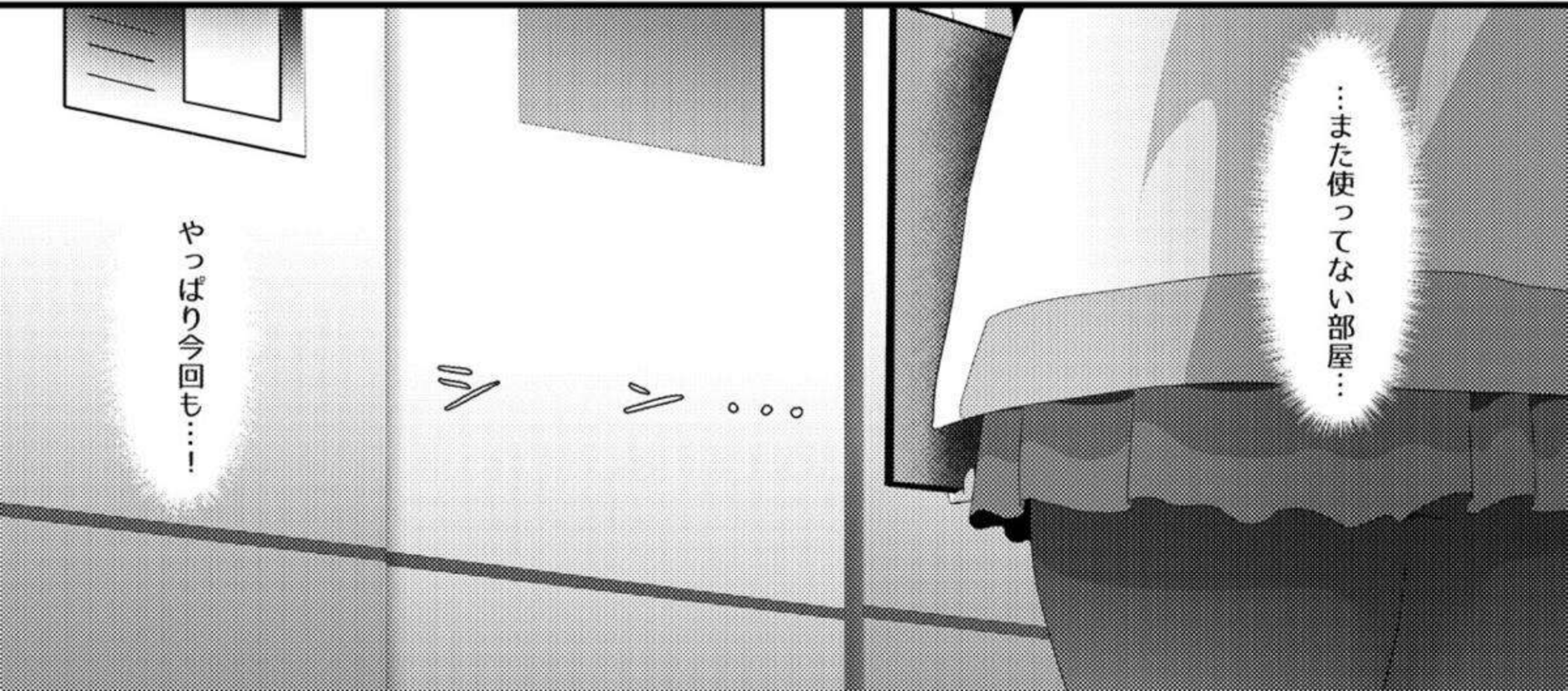
先輩と：
今度はナイチンゲールさん？



た、確かめなくちゃ！

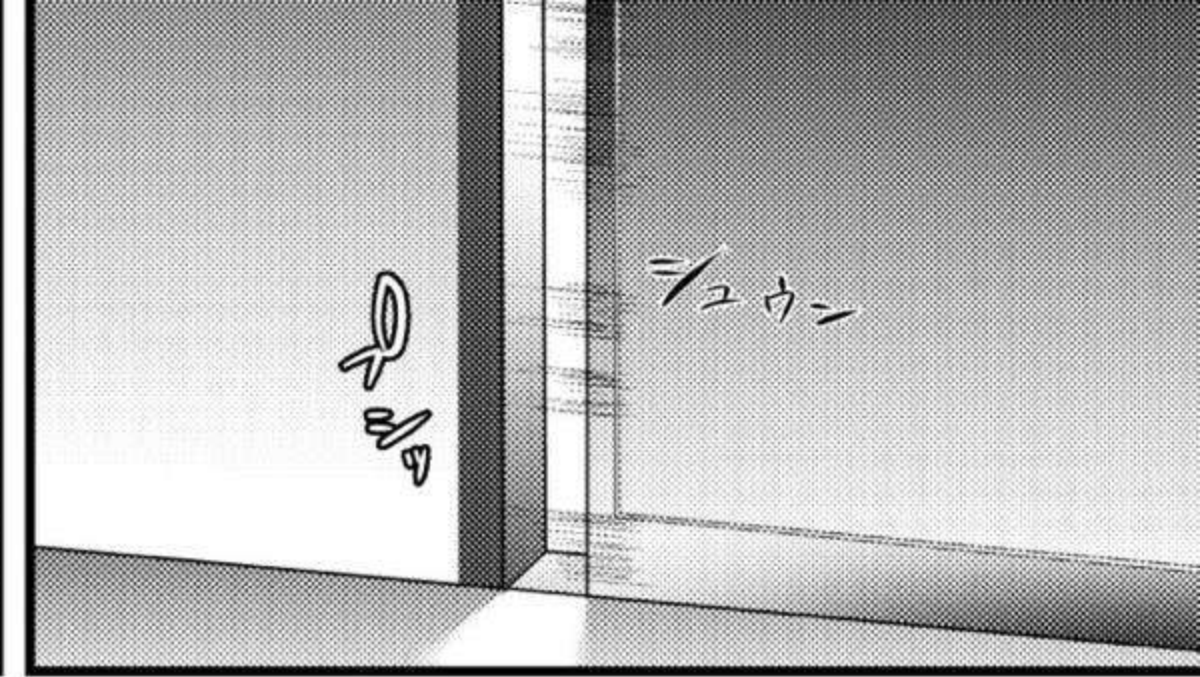


まさか…また…



…また使っていない部屋…

やっぱり今回も……！





射精直前の兆候です。

はい。
男性器の激しい脈動を感じます。

そのまま乳圧を強くかけ
ズリコキますので
射精してください



あっ!
あひっ!

ふ、婦長っ!

もっ
もうっ出ちゃうっ
精液出ちゃうッ!



思い切りどうぞ

我慢は不要です

ズリコキ



これは…

この粘度…
この匂い…
この濃さ…

かなり精液を
溜め込まれていたご様子

大変不健康な状態です
看過できません

はー

はー

はー

はー



まだペニスは
勃起していますね

引き続き搾精処置を続行します

ふちよ…な…
ナイチンゲールさん
今出したばかりで…
ちよつと休ませて
欲しいんですけど…

なりません

性欲がうまく
発散できないと
相談してきたのは
マスターです

徹底的に睾丸の精子を絞り出し
健康状態を維持します

さあ早速続きをしますよ

うっ…

……

きゅっ

ドクッ



でも…あの程度の射精量で
“かなり溜め込んでた”って…?

私の射精はあの比じゃない…!

しかも性欲をため込むのも体に毒って…
私のは一体どれだけ酷いんですか…!



また先輩…
今度はナイチンゲールさんと…
するい…するいですよ…

はあ

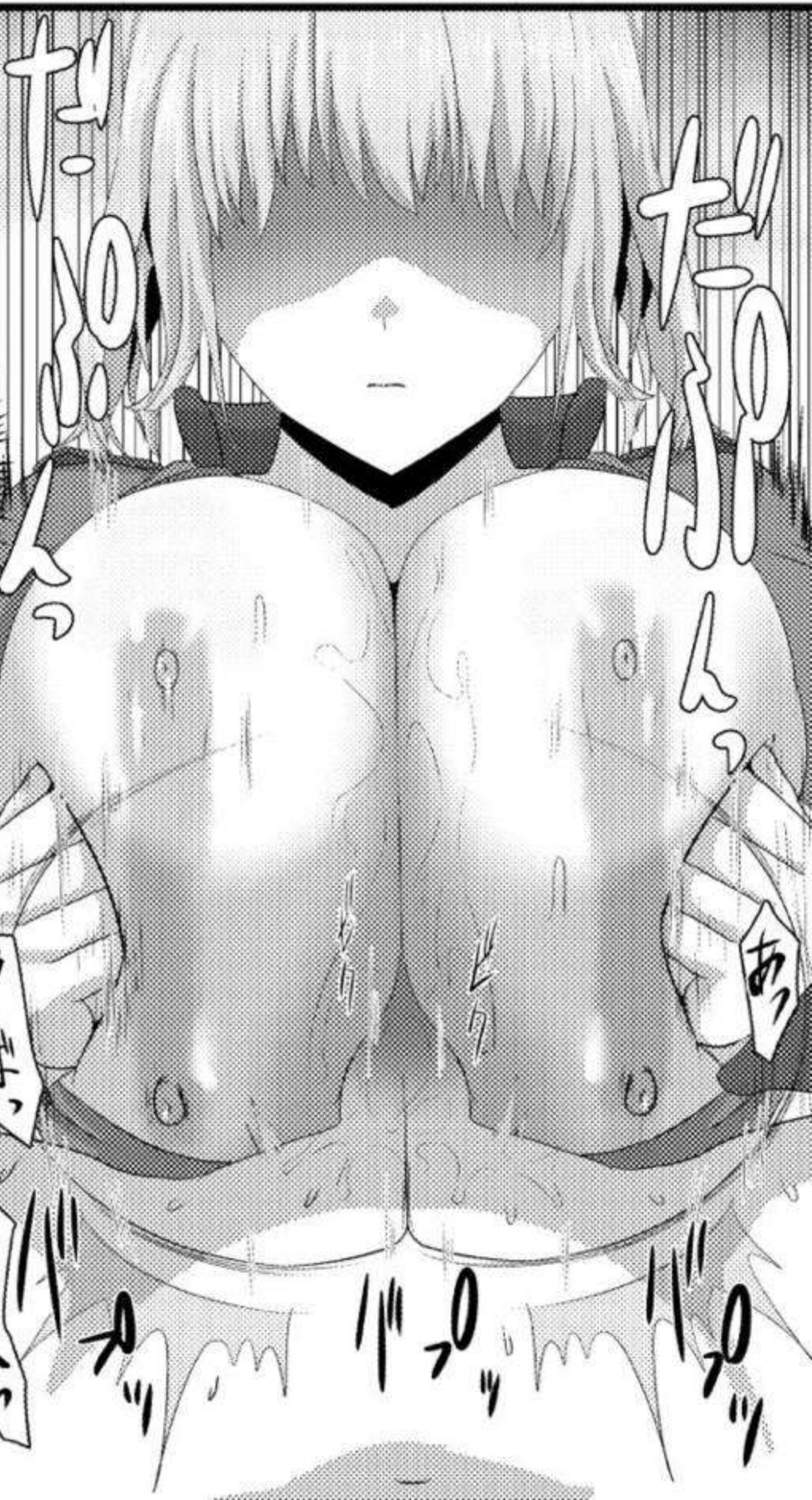
私のおちんちんより
ずっと小さいくせに…
色んな女性とHして…



ああ…ナイチンゲールさんの柔らかさそうな
おっぱいにおちんちん挟むの気持ちよさそう…

確かパイズリっていうんでしたっけ…
私もしたい…してもらいたい…

私のほうが…私のほうが先輩の
租チンなんかよりずっと良いのに…
ただ見てるだけなんて…悔しいッ…!





あらマッシュさん!



いついえ全然!
今終わりました!

ちよつと扉の調子が悪くて
少し直そうと...

あつ...あつ
ら、頼光さん

そうだったのですか
お邪魔でしたか?

それはお疲れ様でした
それよりこの前はごめんなさいね



そんなところで
何をしていますのですか?

オフモード



この前...?

ほらマッシュさん忙しそうにしてたのに
私が話を引き延ばしたから
慌てて立ち去って行ったでしょう?

いいえ、
何も問題ありませんでした...

こちらこそ急に
去ってしまって...

頼光さんそんなこと気にしてたんだ...
私が勝手にその体に興奮して
逃げただけなのに...優しいな...

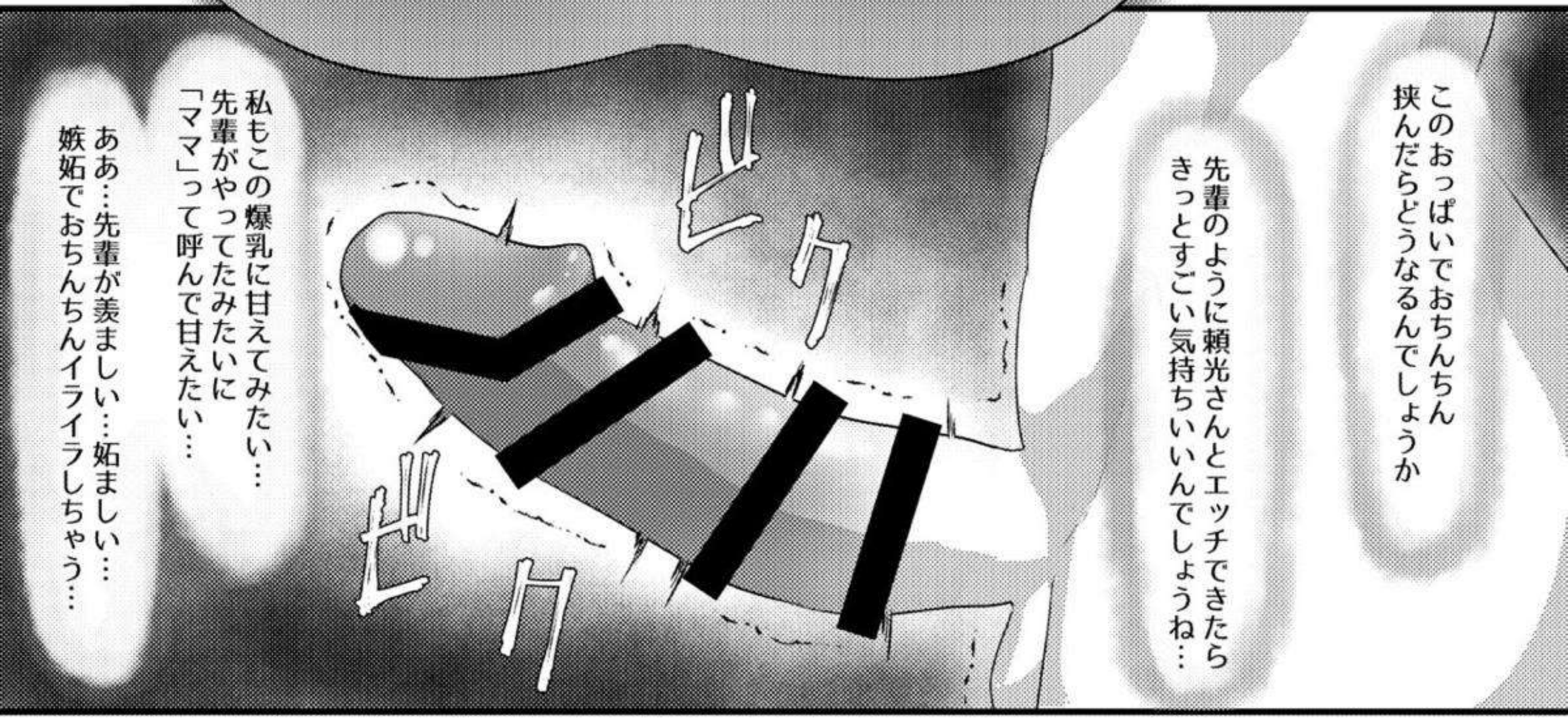


すごい…
おっきいおっぱい…!!

カルデアの中でも
特大クラスの巨乳…!!

?
ナイチンゲールさんののも大きいけど
それよりさらにおっきくて柔らかそう…

見てるだけで私のすべてを
包んでくれそうな母性の塊…



このおっぱいでおちんちん
挟んだらどうなるんでしょうか

先輩のように頼光さんとエッチできたら
きつとすごい気持ちいいんでしょうね…

私もこの爆乳に甘えてみたい…
先輩がやってたみたいに
「ママ」って呼んで甘えたい…

ああ…先輩が羨ましい…妬ましい…
嫉妬でおちんちんイライラしちゃう…



きつと優しくしてお人よしな
頼光さんだったら—

ちよつと騙せば
この薬飲ませることが出来るかも…

い、いや！それはダメ！

何考えてるんですか私！

いや…でも…

ズ

グ

フ…

確かこの前…
この人は私に内緒で
先輩と…

ズグン

そうだ…しかもあの時
私がエッチな本を没収したとかで
二人して私のせいにしてきて…

ズグン

ズグン

もとはといえば先輩が
汚らしい男の性欲
ため込ませてるのが悪いのに…

ズグン

私がこんなに苦しんでる間に
二人は気持ちよくなって…

ズグン

ズグン

どうして私ばかり
苦しまなきゃいけないの…?

ズグン

そして今も先輩はナイチンゲールさんと…
…するい…酷い…!!
頼光さんまで私に隠し事をして…
私を騙して…!!

私はこんなに悩んでるのに…!!

ズグン

ズグン

ズグン

ズグン

ズグン

ズグン

ズグン

ズクン…

…それなら私だって…

ズク…

ちよつとくらいい
お仕置きしても
いいですよね…?

あ…あの…

頼光さん…

はい？

…私…

じつ実は
ダヴィンチちゃんから…

これから…
大切な仲間を
騙して…

はっ

はっ

サーヴァントの魔力回復に
こっ…効果のあるドリンクを
少し分けてもらっ…た…
のですが…

初めて悪いこと
しようとしてる…

ドキドキしすぎて
口の中が乾く…

よ…良かったら…
ご一緒はどうですか…?

緊張で声が震えちゃう…
上手くしゃべれない…

と…とてもリラックス…
で…できるみたいですよ…

いけないことなのに…
大事な仲間を裏切る
最低の行為なのに…

私は…

これからすることに
期待しちゃってるんだ…

ドックン

ドックン

フル

まあまあまあ！
いいですね！

ホーン

フル

それではお言葉に甘えても
よろしいでしょうか？

えっ…ええ、大丈夫です
早速あちらに行きましょう

ニヤ…

やった！
のってきた…！
これで…これで…！

キゅん♡

びく

びく

できる…Hできる…！
童貞卒業できる…！

—どうぞ。

ダヴィンチちゃん特性の
リフレッシュエッセンス(嘘)を
加えたホットレモンティーです

ホカ

ホカ

コト…

わあおいしそう♡

ありがとうございます！

てっきり前はお邪魔しちゃったかなと不安だったのですが安心してました。

早速いただきますね マッシュさん

あ、あ、

ええ… どうぞお召し上がりください…

みえてる…

疑うどころか私に感謝してくれる… 頼光さんの優しさに胸が痛みますね…

そわ

そわ



飲め…

ドキ

ドキ

飲め!!



ドキ



でもここまで来たらもう引き返せない…!!

さあ飲んでください…

早く…

早く飲んで…

おにゅ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ



は〜〜

い〜香りですねえ〜

カクツ



き、期待させておいで…

何まったり香りを
楽しんでるんですか！

とっどとそれ飲んで
早くエッチなこと
させてくださいよ！



え？

あ、いやいや
全然怒ってないですよ

とっでもおいしいから
早く飲んでほしいかな〜と
あははは…

いけないいけない

はやる気持ちか
顔に出ちゃった

焦るな私…

は、はい
そうですね

では…



イヤ イヤ
こっちはもち
我慢の限界なのだよ！

あ、あの〜マシユさん
すごい目してますよ？

やっぱりこの前のこと
怒ってますか？



薬入りの
ドリンク…!

飲んだ…!



頼光さんと…
頼光ママと…
セックス…

ふう…

これで私も
セックスできる…!

やっと…
これで…



早く…早く
効果が現れて…!

もう緊張で心臓飛び出しそう



とってもおいしいですねえ
飲んでるだけでリラックスしてきたかしら

ええ…そうですね…

セックス…

セックス…

セックス…!

ビキ
ビキ
ビキ
ビキ



サッ



あの時：先輩の短小チンポに
奪われたこのドスケベな体を…

やっと私のモノに
できる…！

そう…これは
二人が私を騙した罰なんだから…

二人のせいなんだから…

私は何も悪くないんだから…！

もう止められない…！
もう戻れない…！

早く…

早く…！

犯す…！

犯す…！

犯してやる…！



清純だったはずのマシユは
ふたなりの誘惑に墮ちる

あとがき

どうも、ほしあかです。

今回は性行為自体の描写は少なめなのですが、本作のテーマとして墮落していく過程、すなわちチンポが生えてだんだん性格も自己中心的なウズっぽくなっていく描写を丁寧に表現したくて、こんな内容となりました。

僕はいきなりエッチももちろん好きだけど、墮落していく過程がしっかり描かれてるほうが興奮しますね。わかる…よね!?

ただその分、次回作はエッチシーンたくさん盛り込みたいなと思ってます。うおおおリビドー全開でいくぞおおおお!!!
…でも次回作はページ数がめちゃくちゃ多くてもっと大変なのが分かってるので気長にお待ちくださいm(_ _)m

ちなみに今作もキャラ崩壊していったけど、次回作は甘えんぼエッチする予定なので、もっとマシユのキャラ崩壊激しくなりそうです。いや、なりますね確実に。ここ要注意ね。

作者のリビドーとか性癖全開なので、合わない人もいるかもしれませんがもし共感できる人がいたら幸いです。

それと4部作ってということで、次回で一応完結できる内容なんですけど、少しその続きも思い浮かんだりしてます。

売れ行きや評判を見て追加ストーリーも出すかどうか考えていきたいですね(漫画はめっちゃ労力かかって大変なんすよ…泣)

もっと筆を早めたいと思うほしあかでした。
今回はお買い上げ&お読みいただきありがとうございました!

無断転載・複製・インターネットへのアップロードなどはお遠慮ください。

サークル
著者
twitter

さだるすうど
ほしあか
@StarLightCool





◇さだるすうど◇

